



# Fiery proServer ユーザーガイド

© 2018 Electronics For Imaging, Inc. 本書に記載されている情報は、本製品の『法律上の注意』の対象となります。

2018年5月11日



# 目次

はじめに .....	5
Fiery proServer を接続して起動する .....	5
Fiery proServer SE にネットワークとプリンターを接続する .....	6
Fiery proServer Premium にネットワークとプリンターを接続する .....	6
Fiery proServer SE の前面パネル .....	7
Fiery proServer Premium の前面パネル .....	9
Fiery QuickTouch .....	9
Fiery proServer を起動、終了、リブートする .....	10
Fiery proServer の言語を変更する .....	12
Fiery XF server のソフトウェアをアップデートする .....	12
Fiery XF server を起動する .....	13
Fiery XF software の言語を変更する .....	13
Fiery proServer システムをバックアップおよび復元する .....	14
Fiery System Tools .....	14
Fiery proServer システムをバックアップする .....	15
Fiery proServer を復元する .....	15
Fiery proServer を工場出荷時の状態に戻す .....	16
Fiery proServer Premium システムソフトウェアを DVD から再インストールする .....	16
Fiery XF software ライセンスをアクティベートする .....	17
ライセンスを管理する .....	18
ウイルス対策ソフトウェア .....	18
Fiery proServer のトラブルシューティング .....	19
Fiery proServer の設定を確認する .....	19
インターフェイス接続を確認する .....	22
破損したシステムソフトウェアのトラブルシューティング .....	22
取扱説明書をダウンロードする .....	22
Fiery XF server のオンラインヘルプ .....	23



# はじめに

本書では、Fiery proServer を接続して設定し、設置後に良好な動作状態を維持する方法について説明します。次のトピックが含まれています。

- Fiery proServer を接続する
- ハードウェアコンポーネント (Fiery QuickTouch を含む)
- Fiery proServer を起動、終了、リブートする
- Fiery proServer の言語を変更する
- Fiery proServer ソフトウェアをアップデートする
- Fiery proServer ソフトウェアを起動する
- Fiery proServer システムをバックアップおよび復元する
- Fiery proServer ソフトウェアのライセンスを取得する
- ウイルス対策ソフトウェアを使用する
- トラブルシューティング
- Fiery proServer の取扱説明書およびヘルプ

**メモ：** Fiery proServer という用語は、Fiery proServer Premium と Fiery proServer SE の 2 つのハードウェアを指しています。必要に応じて、それぞれに異なる手順が紹介されています。

## Fiery proServer を接続して起動する

必要なケーブルとコンポーネントは、Fiery proServer の梱包箱にすべて入っています。

接続は、以下のガイドラインを念頭に置いて行ってください。

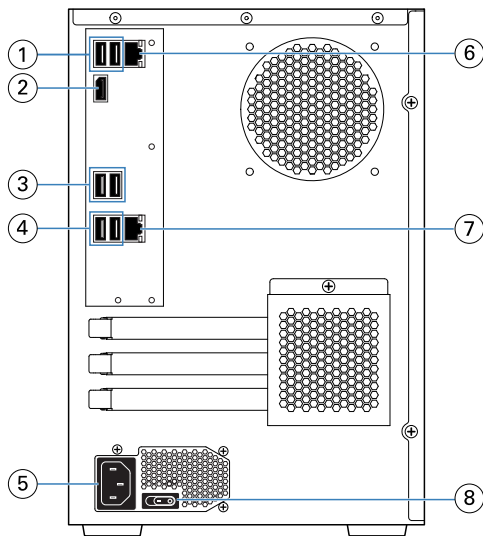
- 必ず、所在地のコンセントタイプに適した電源ケーブルを使用してください。
- 工場出荷時のデフォルトでは、上側のイーサネットポートが DHCP 用に設定されています。つまり、このポートでは、IP アドレスを動的に要求できます。Fiery proServer を会社のネットワークに接続するには、上側のイーサネットポートを使用してください。
- 下側のイーサネットポートも DHCP 用に設定されています。Fiery proServer とインクジェットプリンターの両方が会社のネットワーク上に存在することを想定し、このポートはインクジェットプリンターへの接続に使用されます。

**メモ：** 接続手順は、Fiery proServer Premium と Fiery proServer SE で異なります。[Fiery proServer Premium にネットワークとプリンターを接続する \(6 ページ\)](#) および [Fiery proServer SE にネットワークとプリンターを接続する \(6 ページ\)](#) を参照してください。

## Fiery proServer SE にネットワークとプリンターを接続する

Fiery proServer SE は、背面パネルに 2 つのネットワークコネクタがあります。上側のネットワークコネクタは、Fiery proServer SE をネットワークに接続するために使用します。下側のネットワークコネクタは、Fiery proServer SE をプリンターに接続するために使用します。

- 図を参考に、Fiery proServer SE をネットワークとプリンターに接続してください。



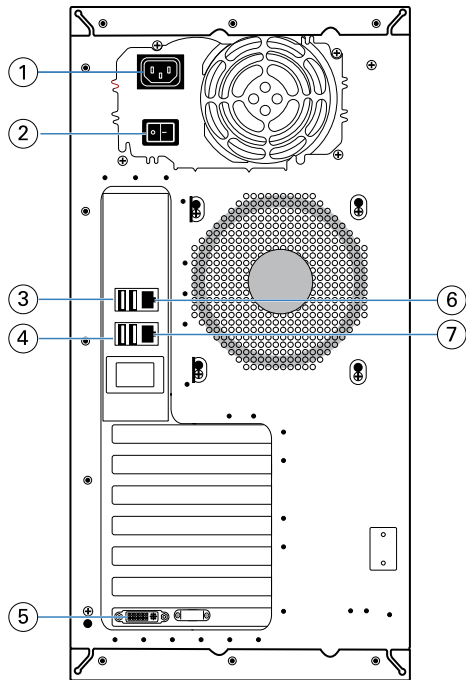
1	USB 2.0 ポート
2	モニターポート
3	USB 2.0 ポート
4	USB 3.0 ポート
5	電源ポート
6	ネットワーク接続
7	プリンター接続
8	電源スイッチ

## Fiery proServer Premium にネットワークとプリンターを接続する

Fiery proServer Premium は、背面パネルに 2 つのネットワークコネクタがあります。上側のネットワークコネクタは、Fiery proServer Premium をネットワークに接続するために使用します。下側のネットワークコネクタは、Fiery proServer Premium をプリンターに接続するために使用します。

- 1 Fiery proServer Premium の背面パネルにある上側のイーサネットコネクタにネットワークケーブルを差し込みます。

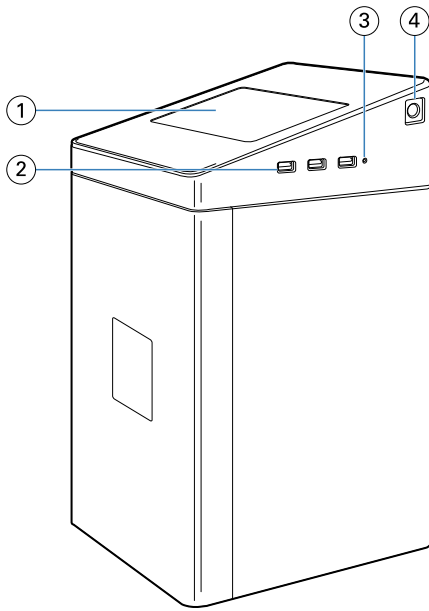
- 2 Fiery proServer Premium の背面パネルにある下側のイーサネットコネクタにプリンターケーブルを差し込みます。



1	電源コネクタ
2	電源スイッチ
3	タイプ A USB2.0 ポート
4	タイプ A USB3.0 ポート
5	DVI ポート (モニター)
6	ネットワークポート
7	コマンドインターフェイスポート (ストレートイーサネットケーブル用)

## Fiery proServer SE の前面パネル

この図では、Fiery proServer SE の前面パネルと側面パネルを示しています。

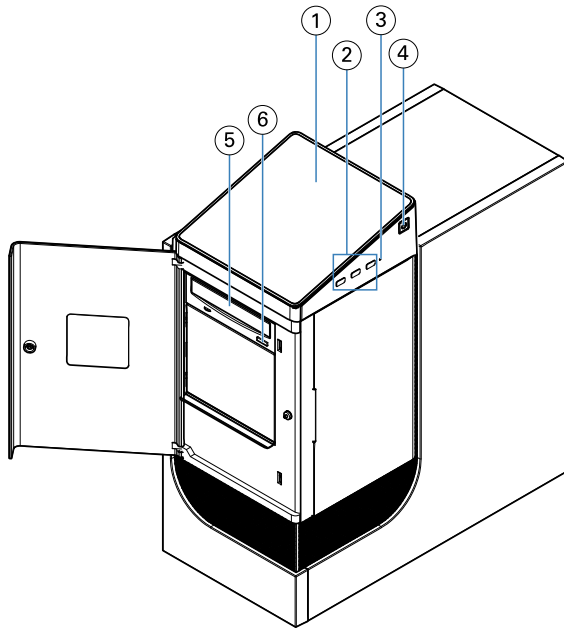


- 1 Fiery QuickTouch
- 2 タイプ A USB 3.0 ポート (x3)
- 3 リセットボタン
- 4 電源ボタン



## Fiery proServer Premium の前面パネル

図 1: Fiery proServer Premium の前面パネルと側面パネル



- |                              |             |
|------------------------------|-------------|
| 1 Fiery QuickTouch LCD       | 5 DVD ドライブ  |
| 2 USB 3.0 ポート (x3)           | 6 DVD 排出ボタン |
| 3 リセットボタン (サービス担当者のみが操作できます) |             |
| 4 電源ボタン                      |             |

### Fiery QuickTouch

Fiery proServer の前面にある Fiery QuickTouch LCD からは、多くの機能にアクセスできます。次の操作を行うことができます。

- Fiery proServer を終了またはリブートする
- Fiery proServer を再起動する
- LCD の明るさ設定を変更する

デフォルトでは、起動後、Fiery QuickTouch には **アイドル** と表示されます。これは、その時点でジョブが処理されていないことを示します。Fiery QuickTouch のメインメニューを表示するには、ディスプレイの右上にある省略記号アイコン (3つのドット) を押します。

Fiery QuickTouch を使用するときは、次の注意事項を確認してください。

- 液晶ディスプレイ（LCD）の表面を押さないでください。  
LCD に圧力を加えると、色が変化します。
- LCD の表面を拭くときは、レンズクリーナーで湿らせた柔らかい布を使用してください。  
その他の溶剤（水など）を使用すると、LCD が損傷するおそれがあります。
- LCD の取り扱いには注意してください。  
LCD が破損し、内部の液晶が漏れ出した場合は、触らないでください。液晶を触ってしまった場合は、すぐに石けんと水を使い、触れた箇所をよく洗ってください。

## Fiery QuickTouch の状況メッセージとコマンド

Fiery QuickTouch では、状況メッセージとコマンドが表示されます。

### 状況メッセージ

Fiery QuickTouch では、次の状況メッセージが表示されます。

起動中	Fiery proServer が起動中です。
アイドル	Fiery XF サーバーは起動されていますが、ジョブを処理していません。
使用中	Fiery XF サーバーがジョブを処理しています。
Fiery サービスが応答していません	Fiery XF サーバーは起動していません。

### コマンド

Fiery QuickTouch には、4 つのコマンドがあります。コマンドを表示するには、ディスプレイの右上にある省略記号アイコン（3 つのドット）を押します。Fiery QuickTouch で対応するアイコンを押すと、コマンドを選択できます。

システム終了	Fiery proServer の電源を切ります。
システムリブート	Fiery proServer を再起動します。
システム再起動	Fiery XF を再起動します。このコマンドを選択すると、Fiery XF ソフトウェアへの接続が自動的に中断されます。
明るさ	Fiery QuickTouch LCD の明るさを調整できます。また、このコマンドを使用すると、Fiery QuickTouch が非アクティブのときにディスプレイを暗くすることもできます。

## Fiery proServer を起動、終了、リブートする

このセクションでは、必要に応じて Fiery proServer を起動、終了、リブートする方法について説明します。

**メモ：**必ず、以下の手順に従ってください。Fiery proServer の側面にあるリセットボタンを使用してシステムを終了またはリブートしないでください。

## Fiery proServer を起動する

- 1 Fiery proServer の背面にある電源スイッチをオン (I) の位置に設定します。
- 2 Fiery proServer の電源を入れます。  
ボタンを 1 回押して離すと、システムの電源がオンになります。電源で自動的に正しい電圧が検出されます。
- 3 モニターの Admin ログオンで、パスワードフィールドに **Fiery.1** と入力し、Enter キーを押します。  
正確に **Fiery.1** と入力してください。パスワードは大文字と小文字が区別されます。たとえば、**fiery.1** では機能しません。
- 4 起動して、Fiery proServer のデスクトップがモニターに表示され、Fiery QuickTouch にアイドルと表示されるまで待ちます。  
Fiery proServer の起動には約 2 分かかります。Fiery proServer を初めて起動する場合は、インストール手順の一環として、Fiery XF server のライセンス登録が必要になります。詳しくは、[Fiery XF software ライセンスをアクティベートする](#) (17 ページ) を参照してください。  
デフォルトでは、Windows のタスクバーは表示されません。  
このタスクバーには、次のものが表示されています。
  - Fiery Server Control : Fiery XF server の起動と停止、ライセンスの管理、アップデートへのアクセスを行う独立したアプリケーションです。
  - Fiery System Tools : Fiery proServer のすべてのハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントの言語の変更と Fiery proServer システムのバックアップおよび復元を実行するためのツールです。
- 5 Windows タスクバーを表示するには、次のいずれかを実行します。
  - タスクバーを一時的に表示するには、ポインターを画面の下部に移動します。
  - タスクバーを常に表示するには、タスクバーを右クリックし、設定をクリックします。タスクバータブで、タスクバーをロックするをオンに設定し、デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠すをオフに設定します。
- 6 Fiery XF server を起動するには、Fiery Server Control を右クリックし、Fiery サーバーを起動を選択します。
- 7 Fiery Command WorkStation を起動するには、Fiery Server Control を右クリックして Fiery Command WorkStation を起動を選択するか、デスクトップにある Fiery Command WorkStation アイコンをダブルクリックします。

## Fiery proServer を終了する

- 1 Fiery proServer がファイルの受信、処理、印刷を実行していないことを確認します。  
システムで処理が完了したばかりの場合は、システムがアイドル状態になった後 5 秒以上待ってから、次の手順に進んでください。
- 2 Fiery proServer ソフトウェアを終了します。  
ファイルメニューで終了をクリックして、クライアントを閉じます。

- 3 Fiery QuickTouch のメインメニューで、システム終了を押します。  
システムを完全に終了することができます。

## Fiery proServer をリブートする

USB ドライブが Fiery proServer に接続されている場合は、これを取り外してからリブートします。そうしないと、Fiery proServer はリブートしません。

- 1 Fiery proServer がファイルの受信、処理、印刷を実行していないことを確認します。  
システムで処理が完了したばかりの場合は、システムがアイドル状態になった後 5 秒以上待ってから、次の手順に進んでください。
- 2 Fiery proServer を終了します。  
ファイルメニューで終了をクリックして、クライアントを閉じます。
- 3 Fiery QuickTouch のメインメニューで、システムのリブートを押します。  
システムがリブートし、モニターにログインウィンドウが表示されるまで待ちます。
- 4 管理者パスワードを入力し、Enter キーを押します。

デフォルトの管理者パスワードは Fiery.1 です。パスワードでは大文字と小文字が区別されます。システム管理者がパスワードを変更したが、その新しいパスワードを紛失した場合は、Fiery proServer を工場出荷時の状態にリセットする必要があります。詳しくは、後の関連セクションを参照してください。

ログオンすると、Fiery proServer のデスクトップが表示されます。

## Fiery proServer の言語を変更する

初めて Fiery proServer を起動するときは、ログイン後にシステムの言語を選択します。システムの言語は、次の手順に従っていつでも変更できます。

**メモ：**言語の変更には、完了までに最大 15 分かかります。言語の変更の進行中に中断することはできません。

言語の変更は、オペレーティングシステムとキーボード、Fiery Server Control、Fiery XF server に適用されません。

- 1 Windows のタスクバーで、Fiery System Tools を起動します。
- 2 システム言語の変更をクリックし、ドロップダウンリストボックスから言語を選択します。

言語を変更した場合は、システムを再起動する必要があります。

Fiery XF software には独自の言語設定もあり、これは Fiery proServer に対して行われた言語設定よりも優先されます。詳しくは、[Fiery XF software の言語を変更する](#)（13 ページ）を参照してください。

## Fiery XF server のソフトウェアをアップデートする

ソフトウェアのアップデートを確認し、使用しているソフトウェアが最新の状態であることを確認します。

ソフトウェアをアップデートするには、Fiery proServer をインターネットに接続する必要があります。コンピューターに最新バージョンのソフトウェアがインストールされていることを必ず確認してください。利用可能な無料のアップデートがある場合は、Fiery XF server ウィンドウの下部に通知が表示されます。この通知は、システムのアップデートが完了するまで表示されたままになります。

- 1 Fiery XF server と Command WorkStation を終了します。
- 2 タスクバーの Fiery サーバーコントロールアイコンをクリックし、Fiery オンラインアップデーターをクリックします。  
Updater ダイアログボックスが表示されます。
- 3 次へをクリックします。  
現在入手可能なソフトウェアアップデートの一覧を示すダイアログボックスが表示されます。ここでは、利用可能なアップデートファイルが示され、ファイルサイズとバージョン番号に関する情報も表示されません。
- 4 インストールするアップデートのチェックボックスをオンにし、次へをクリックします。
- 5 画面上の指示に従って、更新されたファイルをダウンロードし、インストールを完了します。
- 6 要求された場合は、コンピューターを再起動します。  
詳しくは、『Fiery Command WorkStation のヘルプ』を参照してください。

## Fiery XF server を起動する

Fiery XF server は、Fiery proServer を起動すると必ず自動的に起動します。何らかの理由で Fiery XF server を終了した場合は、再起動することができます。

- 1 Fiery Server Control を右クリックし、Fiery サーバーを起動をクリックします。
- 2 Fiery サーバーコントロールを右クリックして Fiery Command WorkStation を起動を選択するか、デスクトップにある Fiery Command WorkStation アイコンをダブルクリックします。  
Command WorkStation では、サーバーメニューから Server Manager にアクセスして、ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約 (SMSA) やその他のソフトウェアライセンスの状況に関する情報を確認できます。Server Manager で、サーバーアイコンをクリックし、ライセンス/契約を選択します。

## Fiery XF software の言語を変更する

Fiery XF software の言語は、Command WorkStation の環境設定で変更できます。

Fiery proServer は、Fiery XF software がインストールされた状態で販売されており、Command WorkStation が含まれています。

- 1 Command WorkStation で、編集 > 環境設定をクリックします。

- 2 地域をクリックします。
- 3 言語を選択します。
- 4 OK をクリックします。
- 5 Command WorkStation を再起動します。

## Fiery proServer システムをバックアップおよび復元する

Fiery proServer システムのバックアップを使用すると、問題が発生した場合に、Fiery proServer を以前の状態に復元できます。出荷時の設定に戻す必要はありません。

システムソフトウェアのバックアップおよび復元には、Fiery System Tools を使用できます。必要な場合は、システムソフトウェアをシステムソフトウェア DVD から再インストールできます。

Fiery proServer システムの設定が完了した時点でバックアップを作成し、約 3 か月ごとに更新することをお勧めします。

### Fiery System Tools

Fiery System Tools には、Fiery proServer システムを管理するためのツールが用意されています。

Fiery System Tools には、次のメニューがあります。

コマンド	説明
システムをバックアップ	HDD のバックアップを、USB ドライブ、外付け HDD、ネットワーク上の場所などのデータ保存メディアに保存します。また、バックアップは、ローカル HDD のサブフォルダーに作成することもできます。
バックアップ履歴を表示	作成したバックアップの日時を表示します。
以前のバックアップからシステムを復元	HDD 上のすべてのデータを削除し、Fiery proServer の組み込みシステムをバックアップから以前の状態に戻します。
工場出荷時のデフォルト設定に復元	HDD 上の隠しパーティションから Fiery proServer の組み込みシステムを再インストールします。この操作により、システムデータはすべて失われます。
以前のシステムで作成したバックアップを復元	Fiery proServer の新しい組み込みシステムに既存のバックアップを復元します。
システムリカバリメディアを作成	システムの回復パーティションのブート可能コピーを、USB ドライブや外付け HDD などのデータ保存メディアに保存します。システム回復を使用すると、組み込みの Fiery proServer を以前の状態に戻すことができます。たとえば、HDD を交換したのに利用可能なバックアップがない場合や、バックアップがネットワークファイル共有として存在する場合に使用します。
システム言語を変更	オペレーティングシステムとキーボード、Fiery XF Control および Fiery XF の言語を変更します。
ネットワークファイル共有の設定ファイルを作成	バックアップと復元のためにアクセス情報を使用して共有ネットワークフォルダーを設定できます。

コマンド	説明
Eメール通知を設定	インストール、バックアップ、復元が完了した時点ではEメール通知が送信されるように設定できます。このような処理には、1時間以上かかる場合があります。

## Fiery proServer システムをバックアップする

- 1 Windows のタスクバーで、Fiery System Tools を起動します。
- 2 システムのバックアップをクリックします。
- 3 次のいずれかのバックアップ先を選択します。
  - USB ドライブ
  - 外付け HDD
  - ネットワーク共有
  - ローカルハードディスクドライブのサブフォルダー

### メモ：

Fiery proServer Core のバックアップを作成するには、USB ドライブまたは外付けハードディスクドライブが必要です。データストレージメディアには 16 GB 以上（32 GB を推奨）の容量が必要です。また、パーティションは 1 つだけにし、NTFS にフォーマットする必要があります。

- 4 バックアップに Fiery ジョブファイルを含めるを選択します（オプション）。  
ジョブファイルはバックアップできますが、エクスポートフォルダー内にある出力ファイルは、そのサイズの制約によりバックアップできないことに注意してください。
- 5 システムバックアップファイルを USB ドライブまたは外付け HDD に作成する場合は、デバイスを Fiery proServer の USB ポートに接続します。
- 6 次へをクリックします。
- 7 再起動をクリックします。  
システムが Windows に戻ると、バックアップ処理は完了です。

## Fiery proServer を復元する

Fiery proServer システムは、バックアップの作成時点で最新であったすべての設定（システム環境を含む）を使用して復元されます。  
バックアップの作成後に行われた設定は、すべて失われます。使用するバックアップメディアやジョブデータの量によっては、復元に最大 1 時間かかる場合があります。

- 1 以下のいずれかの場所からシステムバックアップファイルにアクセスできることを確認します。
  - USB ドライブ
  - 外付け HDD

- ネットワーク共有
  - ローカルシステム
- 2 システムバックアップファイルが USB ドライブまたは外付け HDD に保存されている場合は、デバイスを Fiery proServer の USB ポートに接続します。
  - 3 Windows のタスクバーで、Fiery System Tools を起動します。
  - 4 以前のバックアップからシステムを復元をクリックします。
  - 5 交換用システムに復元するバックアップを選択し、次へをクリックします。  
ネットワーク共有内にバックアップを作成した場合は、ネットワークを検索をクリックします。ネットワーク上の場所とログオン情報を入力し、OK をクリックしてサーバーにログオンします。その後、復元するバックアップを選択します。
  - 6 続行をクリックし、HDD 上のすべてのデータを消去することを確認します。
  - 7 画面の指示に従って続行します。  
手順が完了すると、Windows が自動的に起動します。バックアップ前に Fiery XF software がすでにライセンスされていた場合、ライセンスを再アクティベートする必要はありません。

## Fiery proServer を工場出荷時の状態に戻す

Fiery proServer を工場出荷時の状態に戻す必要があるのは、デフォルトのパスワードを変更してその新しいパスワードを忘れた場合などです。Fiery XF software のソフトウェアライセンスと、システム環境を含むすべてのクライアントソフトウェア設定が、HDD から削除されます。

- 1 Windows のタスクバーで、Fiery System Tools を起動します。
- 2 工場出荷時のデフォルト設定に復元をクリックします。
- 3 再起動をクリックし、HDD 上のすべてのデータを消去して復元手順を開始することを確認します。  
手順が完了すると、Windows が自動的に起動します。Fiery XF software のライセンスを再インストールする必要があります。詳しくは、[ライセンスを管理する](#)（18 ページ）を参照してください。

## Fiery proServer Premium システムソフトウェアを DVD から再インストールする

必要に応じて、Fiery System Tools ではなく、DVD からシステムソフトウェアを再インストールできます。

システムソフトウェアを再インストールする前に、ライセンスアクティベーションコード (LAC) を書き留めてから、ライセンスをアクティベート解除する必要があります。[ライセンスを管理する](#)（18 ページ）を参照してください。

すべての Fiery proServer は、Fiery System Tools アイコンがタスクバーにプレインストールされた状態で出荷されます。このツールを使用すると、システム設定をバックアップおよび復元したり、システムを工場出荷時の状態に戻したりできます。Fiery proServer SE または Fiery proServer Core を使用している場合は、DVD ドライブが搭載されておらず、インストール DVD も付属していないため、Fiery System Tools を使用する必要があります。Fiery System Tools を起動するには、タスクバーのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従います。

次の手順は、Fiery proServer Premium を対象としています。ここでは、システムソフトウェア DVD 1 を挿入する必要があります。



**メモ:** Fiery proServer Premium システムソフトウェアの再インストールには、最大 1 時間かかる場合があります。

1 次のいずれかを行います。

- Fiery proServer Premium が稼働中の場合は、Fiery XF を終了します。システムソフトウェア 1 DVD を挿入し、Fiery proServer Premium をリブートします。
- Fiery proServer Premium がフリーズするか、応答しない場合は、システムの電源がオフになるまで、前面パネルにある電源ボタンを押し続けます。電源ボタンを 1 回押してシステムの電源をオンにしたら、すぐにシステムソフトウェア DVD 1 (Fiery XF サーバー) を挿入します。

システムが DVD からブートし、Windows がインストールファイルをロードするまで待ちます。これには数分かかります。

- 2 言語の選択を要求されたら、ドロップダウンリストボックスからいずれかの言語を選択します。ここで選択した言語を使用して、インストール手順が示されます。
- 3 実行する操作を尋ねられたら、新規インストールをクリックします。
- 4 続行をクリックし、HDD 上のすべてのデータを消去することを確認します。
- 5 画面の指示に従って続行します。要求に応じて、システムソフトウェア DVD 2 (Win 10 OS DVD 1/2)、システムソフトウェア DVD 3 (Win 10 OS DVD 2/2)、ユーザーソフトウェア DVD 4 (Fiery Command WorkStation) の順に挿入します。  
手順が完了すると、Windows が自動的に起動します。ここで、システムの言語を選択し、Fiery XF ライセンスをアクティベートする必要があります。

## Fiery XF software ライセンスをアクティベートする

Fiery XF software に初めて接続するときに、ライセンスをアクティベートする必要があります。

Fiery proServer に付属する LAC (ライセンスアクティベーションコード) があることを確認してください。LAC は、ソフトウェアをアクティベートするために必要です。アクティベート解除する場合に備えて、後で参照できるように LAC を保管してください。アクティベート後またはアクティベート中に LAC を選択してコピーし、テキスト文書に貼り付けた後、その文書をネットワークディレクトリまたは USB ドライブ上に保存します。

Fiery XF software は、Fiery proServer 上の Command WorkStation にプレインストールされています。Fiery proServer がインターネットに接続されているかどうかに応じて、手順が異なります。

- 1 Fiery proServer を起動します。
- 2 Fiery proServer 設定ウィンドウで、ソフトウェアのアクティベーションをクリックします。
- 3 LAC がある場合は、アクティベートを選択し、画面の指示に従います。
- 4 従来の dongle で保護された Fiery サーバーからアップグレードする場合は、移行をクリックし、画面の指示に従います。  
LAC は、移行のワークフロー中にアプリケーション内からダウンロードされます。

ライセンスの状態確認やライセンスの管理は、Server Manager > サーバー > ライセンス/契約でいつでも行うことができます。

初期設定後にライセンスアクティベーションブラウザを開くには、Windows タスクバーから Fiery サーバーコントロールを開き、ライセンスの管理を選択します。

## ライセンスを管理する

この Fiery server の製品または製品オプションは、いつでもアクティベートまたはアクティベート解除することができます。

ライセンスアクティベーションコード (LAC) が手元にあることを確認します。最初にアクティベートするときに、アクティベート解除する場合に備えて、後で参照できるように必ず LAC を保管しておいてください。アクティベート後またはアクティベート中に LAC を選択してコピーし、テキスト文書に貼り付けた後、その文書をネットワークディレクトリまたは USB ドライブ上に保存します。

- 1 タスクバーで：Fiery Server Control を右クリックし、ライセンスの管理をクリックします。  
ライセンスアクティベーションウィンドウが開きます。
- 2 次のいずれかを行います。
  - この Fiery server の製品または製品オプションをアクティベートするには：アクティベートをクリックします。
  - 製品または製品オプションをアクティベート解除するには：アクティベート解除をクリックします。

### メモ：

別の Fiery server 上でアクティベート解除されたライセンスをアクティベートすることができます。ライセンスをアクティベート解除する前に、LAC を書き留めておきます。書き留めるのを忘れた場合、LAC は、ライセンスアクティベーションウィンドウの履歴タブにも記録されています。

- 3 画面の指示に従ってください。
- 4 Fiery server を再起動します。

[こちらのビデオ](#)を参照してください。

アクティベートされたライセンスの内容を表示するには、製品/オプション列でライセンス名を展開します。

## ウイルス対策ソフトウェア

Fiery proServer には、ウイルス対策ソフトウェアがプレインストールされていません。

顧客との間でファイル交換が定期的に行われる生産環境では、任意のウイルス対策プログラムをインストールすることを強くお勧めします。ウイルス対策プログラムをインストールする際は、次のネットワークポートがブロックされていないことを確認します。これは Fiery XF software の特定の機能に必要になります。

ポート	用途
4108	Epson Spectroproofer
8010、8013	双方向通信サービス
8020、8022、8030、8032	Fiery XF server と EFI プリンターの間の統合および接続

ポート	用途
8051、8052、8053、8054、8061、8062、8063、8064	Fiery XF server と Adobe PDF Print Engine プロセスの間の通信（最大 4 回）
27000～27009、60000	ライセンス管理/EFI Cut Server
50005～50026	Fiery XF server と Fiery XF クライアントの間の一般的な通信
20020～20021（UDP のみ）	Fiery XF server の検出

## Fiery proServer のトラブルシューティング

ここでは、Fiery proServer で発生する可能性のある一般的な問題の原因について説明します。  
また、このような問題を解決するためのさまざまな方法が提案されています。

### Fiery proServer の設定を確認する

このセクションでは、Fiery proServer の設定の誤りが原因で問題が発生しないようにするための、簡単なチェックについて説明します。

### Fiery proServer が正常に起動するか

起動中、4 回のビープ音の後に、3 回のビープ音、1 回のビープ音、2 回のビープ音が続けて聞こえた場合は、メモリに問題がある可能性があります。認定サービス/サポートセンターにお問い合わせください。

### Fiery Server Control アイコンは緑色か

Fiery Server Control アイコンは、Windows のタスクバーにあります。矢印が緑色の場合は、Fiery Server Control が実行中であることを示します。

矢印が赤色の場合は、次のことを試してください。

- ライセンスが正しくアクティベートされていない可能性があります。LAC の入力を求めるダイアログが表示されます。
- 不正なソフトウェアが Fiery proServer にインストールされていないことを確認します。

サードパーティのアプリケーションはサポートされていないため、システムの問題を引き起こすことがあります。ウイルス対策ソフトウェアは Fiery proServer での使用が許可されていますが、ウイルススキャンを実行するのは、Fiery proServer がアイドルモード（ジョブの処理や印刷を実行していない状態）の場合だけにしてください。

## プリンターへの接続は正しく設定されているか

プリンターへの接続が正しく設定されていない可能性があります。

次のことを試してください。

- Fiery XF server を使用して、テストジョブをプリンターに送信します。
- プリンターを再起動します。

問題が解決しない場合は、プリンターのテストや修理が必要になることがあります。詳しくは、プリンター付属の取扱説明書を参照してください。

- 問題の原因が特定の印刷ジョブやアプリケーションではないことを確認します。

別のジョブを印刷するか、別の印刷アプリケーションを使用してみます。

## ネットワークが機能しているか

ネットワークで問題が発生しているか、Fiery proServer が正しくネットワークに接続されていない可能性があります。

次の点を確認してください。

- ネットワーク上のコンピューターのリストに Fiery proServer が表示されていること。

Fiery proServer がネットワーク上のコンピューターのリストに表示されていない場合は、ネットワーク上の別のデバイスに同じイーサネットハードウェアアドレスが割り当てられている可能性があります。

- Fiery proServer の DHCP 設定が、カスタマーのネットワークの DHCP 設定と一致していること。

モニターに DHCP エラーメッセージが表示される場合は、存在しない DHCP サーバーを Fiery proServer が検索している可能性があります。Fiery proServer で DHCP はデフォルトで有効になっていますが、カスタマーのネットワークで DHCP が使用されていないことがあります。この場合、Fiery proServer に静的 IP アドレスを設定する必要があります。

問題が解決しない場合は、インターフェイスの接続を確認してください。詳しくは、[インターフェイス接続を確認する](#) (22 ページ) を参照してください。

## 隠しファイルを表示する設定が選択されているか

特定のトラブルシューティングのために、Program Data フォルダー内のファイルにアクセスできる必要があります。

- 1 画面の左下隅にマウスポインターを移動して、Windows アイコンを表示します。
- 2 Windows アイコンを右クリックして、コントロールパネルをクリックします。
- 3 コントロールパネルの表示方法を小さいアイコンに設定します。
- 4 エクスプローラーのオプションをクリックし、表示タブをクリックします。
- 5 詳細設定で、ファイルおよびフォルダー > ファイルとフォルダーの表示を選択し、隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示するをクリックします。
- 6 登録されている拡張子は表示しないの選択を解除します。

- 7 OK をクリックして変更を確定します。

### JobFolder フォルダーは共有されているか

ホットフォルダーにアクセスできるようにするには、JobFolder フォルダーを共有する必要があります。

- 1 C:¥ドライブでジョブフォルダーを右クリックし、プロパティをクリックします。
- 2 共有タブで、詳細な共有をクリックします。
- 3 このフォルダーを共有するを選択し、アクセス許可をクリックします。
- 4 Everyone を選択し、アクセス許可のレベルを読み取りおよび変更を設定します。次に、適用をクリックします。
- 5 OK をクリックして変更を確定し、すべてのウィンドウを閉じます。

### 出力フォルダーが共有されているか

Fiery proServer からの出力ファイルをプリンターが取得できるようにするために、エクスポートディレクトリを共有する必要があります。

次の手順では、出力フォルダーの共有を有効にする方法を示します。

- 1 出力フォルダーを右クリックし、プロパティをクリックします。  
Fiery proServer のモデルに応じて、出力フォルダーの場所は D:¥または E:¥ドライブになります。
- 2 共有タブで、詳細な共有をクリックします。
- 3 このフォルダーを共有するを選択し、アクセス許可をクリックします。
- 4 Everyone を選択し、アクセス許可のレベルを読み取りおよび変更を設定します。
- 5 次に、適用をクリックします。
- 6 OK をクリックして変更を確定し、すべてのウィンドウを閉じます。

## インターフェイス接続を確認する

このセクションでは、Fiery proServer 背面の接続不良が原因で問題が発生しないようにするための簡単なチェックについて説明します。

次の点を確認してください。

- システムのすべてのコンポーネントおよびインターフェイスケーブルが、Fiery proServer の背面にある適切なポートに接続されていること。接続を確認したら、Fiery proServer をリブートします。

Fiery proServer の背面にある適切なポートと接続の図については、[Fiery proServer を接続して起動する \(5 ページ\)](#) を参照してください。

- 電源ケーブルがコンセントに差し込まれ、Fiery proServer の電源がオンになっていること。  
詳しくは、[Fiery proServer を接続して起動する \(5 ページ\)](#) を参照してください。Fiery proServer が起動しない場合は、電源ケーブルを新しいケーブルまたはテスト済みケーブルに交換してみます。

- ネットワークポートの横にある上部 LED がランプが点灯または点滅し、ネットワークが作動していることを示していること。

上部 LED が消灯している場合は、ネットワークケーブルが、Fiery proServer の正しいネットワークポートおよびカスタマーのネットワーク上のネットワークデバイスに正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、ネットワークケーブルを新しいケーブルまたはテスト済みケーブルに交換してみます。

## 破損したシステムソフトウェアのトラブルシューティング

Fiery proServer の設定と接続を検証しても問題が解決しない場合は、システムソフトウェアの破損が問題の原因になっている可能性があります。

問題を修正するには、Fiery proServer システムを以前の状態に復元します。[Fiery proServer を工場出荷時の状態に戻す \(16 ページ\)](#) を参照してください。

## 取扱説明書をダウンロードする

Fiery proServer の取扱説明書はすべて、いつでもアクセスしてダウンロードできます。

『インストールガイド』は、印刷したものが付属品の箱に入っていますが、オンラインでも提供されています。『クイックスタートガイド』は、英語版を印刷したものが付属品の箱に入っていますが、オンラインでも提供されています。他の言語版の『クリックスタートガイド』は、オンラインで提供されています。その他の取扱説明書は、すべてオンラインで提供されています。

Fiery proServer の取扱説明書の構成内容は次のとおりです。

- 『インストールガイド』。Fiery proServer のインストールおよび Fiery XF ライセンスのアクティベーションを行う方法を説明しています。
- 『クイックスタートガイド』。Fiery proServer を設定し、EFI インクジェットプリンターと一緒に使用する方法に関するステップバイステップガイドです。

- 『アップグレードガイド』。Fiery proServer 上の Fiery XF ソフトウェアを以前のバージョンからアップグレードする方法を説明しています。
  - 『ユーザーガイド』。Fiery proServer を初めてインストールおよび設定した後、その動作状態を正常に保つ方法を説明しています。
- 1 Fiery proServer デスクトップ上の Adobe アイコンをダブルクリックして、Adobe Web サイトを開き、Adobe Reader をダウンロードします。  
Fiery proServer の取扱説明書は PDF 形式で提供されているため、アクセスするには Adobe Reader が必要です。
  - 2 任意の Web ブラウザーを開きます。
  - 3 Fiery proServer の『インストールガイド』、『クイックスタートガイド』、『アップグレードガイド』または『ユーザーガイド』をダウンロードするには、[help.efi.com](http://help.efi.com) にアクセスしてください。
  - 4 必要に応じて、使用している製品のバージョンや言語のリンクをクリックし、最新の取扱説明書をダウンロードします。

## Fiery XF server のオンラインヘルプ

Fiery XF server には、包括的なヘルプシステムがあります。

- このアプリケーションヘルプでは、ソフトウェアの各機能の設定方法や使用方法に関する詳細な情報を確認できます。CWS で、ヘルプメニューのヘルプを選択します。

